

詩は、

二〇二七年

十月二十八日(水)

午後二時二十分〜四時三十分

入場無料

〔会場〕中央大学
多摩キャンパス 8号館8201号教室
(東京都八王子市東中野742-1)

〈第一部〉
基調講演 午後1時20分より

韓国から／金準泰(詩人)40分
「詩は世界を変革できるか」
日本から／坂本直充(詩人)20分
「水俣〜いのちの岸辺から」

コメンテーター／佐川亜紀(詩人)
大田美和(歌人・研究者)
八木幹夫(詩人)
細谷孝(倫理学者)
司会／広岡守穂(法学部教授)

〈第二部〉
報告討論会 午後3時より

報告1 金正勲(全南科学大学副教授)
「文炳蘭文学とその時代意識」

報告2 寮美千子(作家)
「詩が開いた心の扉
奈良少年刑務所での奇跡」

報告3 佐川亜紀(詩人)
「日韓現代詩の社会性」

報告4 力丸祥子(法学部准教授)
「韓国における同性愛者の現状
윤현석의 詩と死がもたらしたもの」

報告5 茨木大光(シンガーソングライター)
「詩と音楽のコラボレーション」

報告6 SNSは詩の入口か(学生)
「詩的なメッセージが人のところに訴える力」

報告7 小林未央(デザイナー)
冊子制作「デザインと詩 — 伝える言葉」

ことばの

사회를
개혁하는
힘인가?

デザイ ン。

社会を 変える力か?

디 언 시 자 어 는 인 의

詩人 金準泰／坂本直充／寮美千子／金正勲 研究者
詩人 佐川亜紀／大田美和／八木幹夫／茨木大光 シンガーソングライター
倫理学者 細谷孝／力丸祥子／小林未央／広岡守穂
研究者 デザイナー(冊子制作) 研究者(司会)

2017年
10月18日(水)
午後1時20分～4時30分

入場無料

社会を 変える力か?

デザイン。 ことばの

詩は、 사회를 개혁하는 힘인가?

日韓において詩や詩人がはたした社会的役割を考究するとともに、現代における広い意味での詩の可能性についてさぐる。



金準泰(キム・ジュンテ)
詩人・思想家。1948年生。詩「ああ、光州、われらが十字架よ」で光州民主抗争の真実を世界に伝えた。詩集『ゴマを投げ打って』など多数。5・18記念財団理事長。元朝鮮大学招聘教授。



坂本直充(さかもと なおみつ)
1954年熊本県水俣市生まれ。西南学院大学法学部卒。水俣市役所に入職、市立図書館館長、市立水俣病資料館館長をつとめた。詩集『光り海 坂本直充詩集』で第35回熊日出版文化賞を受賞。



寮 美千子(りょう みちこ)
作家・詩人。1955年東京生まれ。1986年、毎日童話新人賞を受賞してデビュー。2005年、泉鏡花文学賞を受賞。翌年奈良市に移住。奈良少年刑務所と出会い、詩の授業を行なってきた。



金正勲(キム・ジョンボン)
韓日・全南科学大学副教授。1962年韓国・全南務安生れ。専攻は日本近代文学。韓日文化交流を大切にしている。著書に『漱石と朝鮮』(中央大学出版部)、訳書に『明暗』等。本研究所客員研究員。



佐川亜紀(さがわ あき)
詩人(日本現代詩人会会員)、韓国・在日文学研究者。詩集『死者を再び孕む夢』(小熊秀雄賞)、『押し花』(日本詩人クラブ賞)等。韓国の第五回昌原KC国際詩文学賞受賞。



大田美和(おおた みわ)
中央大学文学部教授。歌人。専門は19世紀英国小説。『アン・ブロンテー二十一世紀の再評価』でフェミニズム批評により小説と既婚女性の権利獲得運動の関係を論じた。『大田美和の本』他、著書多数。



八木幹夫(やぎ みきよ)
詩人。1947年生まれ。元愛知淑徳大学大学院講師。元日本現代詩人会理事長。詩集『野菜畑のソクラテス』(1995年)で第46回芸術選奨文部大臣新人賞受賞。ほか著書多数。



茨木大光(いばらきたいこう)
シンガーソングライター。1948年生まれ。21歳で東芝レコードよりプロデビュー。全日本歌謡選手権45代チャンピオン後CBSソニーより再デビュー。昨年「金沢ロマンス」を全国リリース。



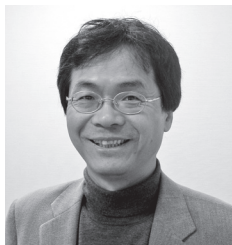
細谷孝(ほそ たかし)
倫理学者。元中央大学非常勤講師。高校時代、郷土の詩人萩原朔太郎に触発され「詩」に興味を持つ。大学でキリスト教神学を、大学院で飯島宗享の下にキルケゴールを研究。本研究所客員研究員。



力丸祥子(りきまる さちこ)
中央大学法学部准教授。同大学院法学研究科、法学部助手を経て、現・法学部准教授。専攻はフランス私法。現在の研究テーマは、同性婚、医療補助生殖。韓国語能力試験6級取得。



小林未央(こばやし みお)
デザイナー。まち、地域、かぞく、こどもをテーマに、印刷物やWEBの企画、編集、制作を行なう。子どもの頃から好きだった詩の制作(表現する作業)が、現在の仕事(伝える仕事)に活きていると自負。



広岡守穂(ひろおか もりほ)
中央大学法学部教授。おもな専攻は日本政治思想史だが、男女共同参画や子育てなど多様な分野で発言している。1990年「男だって子育て」でベストメン賞受賞。詩や作詞も手がける。本プロジェクト主査。

[会場] 中央大学多摩キャンパス8号館8201号教室
(東京都八王子市東中野742-1)

(アクセス)

多摩モノレール「中央大学・明星大学駅」直結 徒歩0分
京王動物園線「多摩動物公園駅」から徒歩約10分
京王相模原線「京王多摩センター駅」下車、バス(13番バス停)で約12分
小田急多摩線「小田急多摩センター駅」下車、バス(13番バス停)で約12分
JR中央線「豊田駅」下車、バス(4番バス停)で約15分

※ご来校は、公共交通機関をご利用ください。駐車場の利用はできません。

[問合せ] 中央大学政策文化総合研究所 ☎042-674-3276
E-mail: ipcs@tamajs.chuo-u.ac.jp

[主催] 中央大学政策文化総合研究所(東アジアにおける文学の社会的役割についての比較研究プロジェクト)